

平成 31 年度 広島県立呉特別支援学校 教育研究計画

教育研究部

1 研究テーマ

児童生徒が、自ら考え、学びたくなる授業づくり（三年次）
～ 児童生徒一人一人の学習評価を通して ～

2 テーマ設定に当たって

本校は、知的障害のある児童生徒を教育する特別支援学校である。近年では、発達障害を併せ有する児童生徒の在籍が増加しており、障害の多様化の傾向がみられる。児童生徒が、卒業後、地域社会の一員として、豊かに生きていくことができるよう、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導及び支援が求められる。「広島県版『学びの変革』アクション・プラン」では「『資質・能力の育成を目指した主体的な学び』を促す教育活動を推進」しており、本校においても、児童生徒自身が能動的に考え、判断し、主体的に学びに取り組む力を育てるために、平成 29 年度から「児童生徒が、自ら考え、学びたくなる授業づくり」の研究テーマのもと、研究を進めてきた。

指導力の向上に向け、目標設定と評価に関して研究を行った一年次、二年次の取組の結果、目標の妥当性に対する教職員の自己評価が上がってきている。特に二年次には「ルーブリック評価」を取り入れたことで、児童生徒の実態をより丁寧に見取り、目指す子供の姿を明確にイメージして授業づくりに取り組むことができるようになってきている。しかし一方で、学級内の実態差が大きい中で、ルーブリック評価の利点を十分に生かすことができず、目指す子供の姿を授業の中で十分に引き出すことができなかつたと感じている教員が多く、「ルーブリック評価の在り方」と「児童生徒の主体的な姿を引き出す授業づくり」について課題が残った。

そこで、三年次である今年度は、各授業における「主体的に学習に取り組む態度」の具体像について、児童生徒一人一人に対してルーブリック評価を作成・活用して具体的に検討することで、その実現のための指導・支援の在り方を検討することができ、児童生徒の主体的な学びを引き出すことができると考える。

※ルーブリック評価：

- 「学習者の達成度を示すための基準」
- 「いくつかの段階に分けて教育上の達成度の目安を記述して、学習者の達成度を判断する基準を示したものである。」
- 「ある教育内容を理解した上で、児童生徒の実態に合わせて、学習達成状況を把握することができる」
- 「児童生徒の学習達成度をみとる際に有効であり、毎時間ごとの児童生徒や教師の授業の反省を促し、さらには次の授業につながる補償教育を考える有効な手がかりとなる」
- 「複数の教師間で評価基準を共有できる」

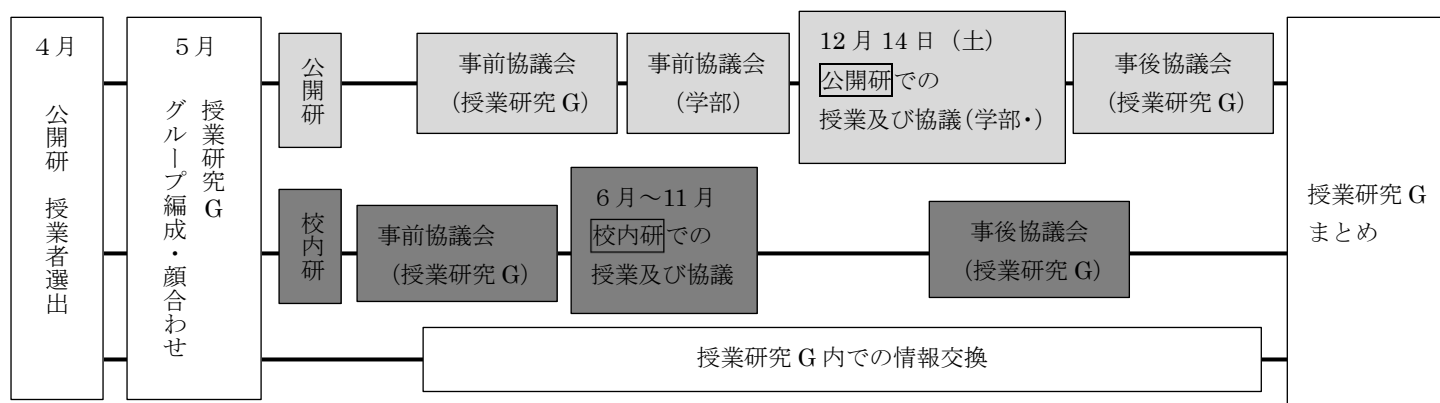
2012年山口陽弘『教育評価におけるルーブリック作成のためのいくつかのヒントの提案
—— パフォーマンス評価とポートフォリオ評価に着目して——』より

3 研究仮説

児童生徒一人一人の「主体的に学習に取り組む態度」に関する目標について、ルーブリック評価を作成し、学習評価を行うことで、児童生徒が「学びたくなる授業」となり、「自ら考え」る姿が引き出されるであろう。

4 取組

- 公開授業研究会 平成 31 年 12 月 14 日(土)予定
 - ・授業研究グループから授業者3名を選出(各学部から1名ずつ)
 - ・公開授業研究会事前協議会(授業者が所属する授業研究グループ, 学部)
- 校内授業研究会
 - ・授業研究グループから授業者3名を選出(公開授業研究会の授業者が所属するグループ以外で, 学部は問わない)
 - ・校内授業研究会事前協議会(授業者が所属する授業研究グループ)
- 授業研究グループ
 - ・5月に授業研究グループ顔合わせ後, 年間を通してワークシートを活用してグループで情報共有, 協議を行う。
 - ・授業研究グループ内での代表授業者の授業参観及び協議(校内授業研究会, 公開授業研究会)
 - ・年間指導計画の評価・改善(教務部)
 - ・グループを学部ごとに分けての, 単元計画の評価・改善(教務部)



- 一人一回細案授業及び, 授業終了後の協議
(ルーブリック評価表を取り入れた指導案様式)
- 各種研修会
 - ・障害特性に関する研修会
(知的障害・重複障害)
 - ・授業づくりに関する研修会(仮)
(サテライト研修講座)
- その他

5 検証

- 授業自己評価週間(5月第1週, 7月第1週, 11月第5週)
集計シートを活用した, 自己評価, 結果集計
- 授業研究グループ内での授業評価
授業研究グループ内での授業参観後に行う協議での授業評価

6 研究成果について

- 公開授業研究会にて研究のまとめの発表
- 研究紀要の発行及びホームページへの掲載

7 年間計画

日程	事項	内容
4月	平成 31 年度広島県立呉特別支援学校新転任者研修会 (新転任者対象)	今年度教育研究計画について
5月	授業研究グループ会	・顔合わせ ・学部間連携 ・代表授業者決定(後日調整)
4月～7月	障害特性に係る基礎的研修会	知的障害について
	障害特性に係る基礎的研修会	重複障害について
	授業づくりに関する研修会(仮)	サテライト研修講座
5月～11月	一人一回細案授業及び、授業終了後の協議	
5月～11月	一人一回授業参観(授業研究グループ代表授業)	
6月～11月	校内授業研究会	
5月第1週, 7月第1週, 11月第5週	授業自己評価週間	集計シートを活用しての授業の振り返り
11月	平成 31 年度 公開授業研究会事前協議会(学部)	
12月14日(土)	平成 31 年度 公開授業研究会	
2月～3月	研究紀要 発行	
3月下旬	平成 32 年度広島県立呉特別支援学校 教育研究計画説明会	次年度教育研究計画について